

名古屋大学 素粒子宇宙起源研究機構 主催

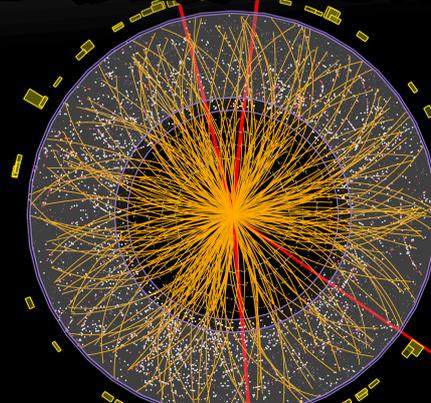
# ノーベル賞緊急講演会 ヒッグス粒子の 正体に迫る！

日時：10月17日(木) 17時～19時  
16時30分開場

場所：理学南館 坂田・平田ホール

対象：一般、学生（参加費・申込不要）

$$L = -\frac{1}{4} F_{\mu\nu} F^{\mu\nu} + \bar{\psi} i \not{D} \psi + \bar{\psi} \gamma_5 y_{ij} \psi_j \phi + |D_\mu \phi|^2 - V(\phi)$$



©2011 ATLAS Experiment

受賞理由のカギとなった「ヒッグス粒子」に関しての一般的な解説に加え、名古屋大学における理論的・実験的「ヒッグス」研究を紹介する講演会です。

「ヒッグス機構とヒッグス粒子」

倉知昌史（素粒子宇宙起源研究機構基礎理論研究センター）

「ヒッグス粒子の発見とさらなる新粒子を求めて」

戸本誠（素粒子宇宙起源研究機構現象解析研究センター）

「ヒッグス発見の向こうに —大規模数値計算で探る新法則—」

青木保道（素粒子宇宙起源研究機構基礎理論研究センター）